

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜総合学園高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和6年10月9日(水) 10:00~12:00
- 3 開催場所 岐阜総合学園高等学校 会議室
開催にあたり、委員による授業見学を実施した
- 4 参加者

会長	神谷 政人	(社) 中部地域づくり協会
副会長	熊田ますみ	平成医療短期大学教授
委員	山岸 勇幸	須賀地区兼須賀東地区自治会長
	長屋 恭一	同窓会会長 (書面決議)
	菊池 啓子	中部学院大学短期大学部教授
	松岡 奈々	P T A役員 (副会長) (書面決議)
	河合香緒里	P T A役員 (副会長) (書面決議)
学校側	片岡 潤子	校長
	加藤めぐみ	事務部長
	曾貝 隆之	教頭
	籠橋美和子	教頭
	福井 恵梨	総合企画部長
	川口 智慎	教務主任
	山田 祐治	生徒指導主事
	柳瀬 智裕	進路指導主事

5 会議の概要 (協議事項)

(1) 学校評価の結果について

意見1：生徒の1「本校の教育目標やスクールポリシーを知っている」の項目の回答について、C「あまりあてはまらない」が20%と多い、との説明があったが、ABの数値を見ると他校と比べても十分高いのではないかと思う。本校の生徒は、ポリシーを理解し、どう将来なっていきたいかという青写真が描けているのではないか。

意見2：生徒の6「体罰やハラスメントはない」の項目の回答についてC「あまりあてはまらない」D「まったくあてはまらない」E「わからない」合わせて20%という結果だが、先生方はどのようにとらえているか。

⇒体罰はないと考える。また、現在県の体罰ハラスメント調査を今行っている。

⇒学校生活を送る中で、間違ったことに対して教員が生徒を叱ったことで、生徒がハラスメントと受け止める可能性がある。本校では、普段から服装や挨拶について指導しており、それを厳しすぎるととらえる生徒もいるかもしれない。生徒をよく理解し、言葉遣いに気をつけて注意する必要がある。

意見3：社会に出て生きる力を育てることが大切である。生徒に嫌がられる場面もあるかもしれないが、こういう生徒を育てたいという目標を前面に打ち出し、保護者にも周知し、生徒にも理解してもらい、しっかり指導を行うのが理想である。

意見4：保護者の4「学校開放や見学会を実施するなど、保護者や地域の方が学校に参加する機会を提供できている」の項目について、AB52%でCが26%という結果で他の項目と比べ少し悪い結果だが、コロナ以前、文化祭は公開されていたのか？

⇒以前は保護者に公開されていたはずである。地域の方には公開していない。

11月2日(土)の午後、県庁前の「ぎふ結のもり」で実施する「ゆうやけコンサート」には、是非地域の方々に来てもらいたい。

意見5：この学校への期待や興味が高いからこそ、この学校の様子を見せてもらいたいという希望が高いのではないか。アンケートの低い評価は、期待の裏返しである。是非色々公開してもらえるとよい。

(2) 学校と地域の連携について

意見1：昨日、自分のかかわる「中部地域づくり協会」もかかわって、環境テクノロジー系列の生徒が小学校に赴き「防災講習」を2クラスずつ2回実施した。雲や渦巻きを作る実験を小学生に説明しながら行った。総合学園の生徒が説明すると、拍手が子どもから湧き、和やかな雰囲気であった。小学校の先生からは、「交流できることを嬉しく思う。高校生のお兄さん、お姉さんに教えてもらったことが刺激となり、記憶に残ると思う。」との感謝の言葉があり、今後も続けてもらいたいとのリクエストがあった。

⇒観光ビジネス系列が実施している、日々と連携した旅プランの作成では、キャンセル待ちツアーもあって、生徒達も喜んでいる。

太鼓部も、たくさん笑顔で演奏活動を行い、地域の方に喜んでもらっている。

(3) 高等学校に期待される社会的役割(スクールミッション)の策定について

意見1：具体的に、これが岐阜総合学園だと分かるスクールミッション案で、いいと思う。少し長く、もしどこか割愛する必要がある場合、悩むのではないか。

意見2：地域のつながりにもこだわっていてよい。地域でも、もっと学校に関わりたと思っている。

意見3：言いたいことが全て凝縮されている。短くするのが難しく感じる。最初の「夢を見つけ、夢を育て、夢を叶える」はインパクトがあってよい。

(4) その他

意見1：授業と校舎を見学し、近代的で生徒の自由を重んじる様子を感じた。

意見2：以前より広くなり、ICTなど最先端の機器を用いており、生徒の反応が見えて授業がやりやすいと感じる。寝ている生徒もいなかった。

意見3：生徒たちが皆元気に学んでいる。生徒の方に目を向けて対応する先生方の熱意が伝わってきた。この熱が続くように、先生方には体調に気をつけつつ頑張ってもらいたい。

6 会議のまとめ

第2回校運営協議会では、授業の見学を通して委員に本校の様子を伝えることができた。率直な意見や質問が出され、学校評価や地域連携、スクールミッション案について理解が得られた。さらに会の最後に、生徒指導部より夏の制服にポロシャツを追加する提案を行い、委員から了承が得られた。

本校の多彩な取組や今後の発展への期待をふまえ、今後も学校運営や行事、授業の改善を継続し、総合学科の魅力を最大限に生かした岐阜総合学園高校ならではの教育を実践したい。